

令和6年度(2024)「市民の声の公表」

タイトル	市民の声（概要）	回答（概要）	受付日
1 接遇のあり方の見直しを！	市役所を訪れた際、受付の対応が無愛想でした。適切な人員配置を要望します。	市民の皆様に対して丁寧な対応を心がけるとともに、今後このようなことがないように努めてまいります。	令和6年8月30日
2 市民が安全に歩けるような道路交通の整備、一方通行化のお願い	自宅の目の前の道路について、一方通行化するなどして車の流れを整理してほしいと考えています。当該道路は非常に狭く、接触事故の危険性や住宅の壁への当て逃げ、道沿いの住宅の敷地内に侵入しての車同士のすれ違い側溝への脱輪など問題が多々発生しています。安心安全に外出ができるように道路交通の整備と市として見解をお聞かせいただければ幸いです。	該当箇所については、交通量が多いことは、認識しています。一方通行化については、一方通行という道路規制がかかることから、関係機関等との協議が必要となります。歩行者の安全確保にかかる危険箇所等の改善につきましては、泉南警察署等の関係機関との連携を図りながら、進めてまいります。	令和7年3月24日
3 廃油回収箱を設置	SAF(持続可能な航空燃料)の為に堺市内に設置されるサービスステーションでは、廃食用油市民回収の本格運用を開始しています。阪南市でも家庭で出る廃油を回収出来ないでしょうか。回収場所は、オークワ、万代、市役所が適当だと考えます。	近年、泉州地域でも廃食用油の回収ボックスを設置する商業施設や自治体がりサイクルに取り組んでいる事例は把握しており、ご要望の廃食用油回収ボックスの設置は、循環型社会の実現に向け、廃棄物の減量化や再資源化を進めるための重要な政策と考えております。今後については、先進的な最終処理事業者の取組を調査するとともに、関係機関と調整を行い、さらなる資源循環型社会の実現に向け、「廃油回収」の新たな方策について検討を進めてまいります。	令和7年3月24日